様式ID	NTA1K0Z090010070

純損失の金額の繰戻しによる所得税の還付請求書

（復興特別所得税の還付の請求はできません。）

年　月　日　提出	提出先	F01		税務署長
フリガナ F03	個人番号	F02		
氏名 F04	職業	K02		
納税地の区分 K05	← 以下の該当番号を記載してください。 5.住所地　6.居所地　7.事業所等	電話番号	F07	—　—
納税地	郵便番号 F05 —	住所等	F06	
納税地以外の住所地・事業所等	郵便番号 F08 —	住所等	F09	

純損失の金額の繰戻しによる所得税の還付について次のとおり請求します。

		元号	年分		
純損失の金額の生じた年分	L01			還付請求金額（下の還付請求金額の計算書の㉒の金額）	円
純損失の金額を繰り戻す年分（純損失の金額の生じた年の前年分を書きます。）	L02				

還付請求が、事業の廃止、相当期間の休止、事業の全部又は重要部分の譲渡、相続によるものである場合は下の欄に記入してください。

請求の事由	G01	←以下の該当番号を記載してください。 事業の廃止(1)・休止(2)・譲渡(3)、相続(4)	左の事実の生じた年月日　・　・ 休止期間　・　・　～　・　・	この純損失の金額について、既に繰戻しによる還付を受けた事実の有無 有　・　無

還付請求金額の計算書（　　）

					金額（円）						金額（円）
純損失の金額の年分の	A 純損失の金額	総所得	変動所得	①	G02		B Aのうち前年分に繰り戻す金額	総所得	変動所得	④	G05	
			その他	②	G03				その他	⑤	G06	
		山林所得		③	G04			山林所得		⑥	G07	
所得税の還付金額の計算	前年分の税額	C 所得金額課税される	総所得	⑦	G08		繰戻し控除後の税額	E 繰戻し後の所得金額の課税	総所得	⑮	G16	
			山林所得	⑧	G09				山林所得	⑯	G17	
			退職所得	⑨	G10				退職所得	⑰	G18	
		D Cに対する税額	⑦に対する税額	⑩	G11			F Eに対する税額	⑮に対する税額	⑱	G19	
			⑧に対する税額	⑪	G12				⑯に対する税額	⑲	G20	
			⑨に対する税額	⑫	G13				⑰に対する税額	⑳	G21	
			計（100円未満の端数切捨て）	⑬	G14				計（100円未満の端数切捨て）	㉑	G22	
		源泉徴収税額を差し引く前の所得税額		⑭	G15			純損失の金額の繰戻しによる還付金額（「⑬－㉑」と⑭のいずれか少ない方の金額）		㉒	G23	

還付される税金の受取場所								
	ゆうちょ銀行以外	金融機関名	Z01		金融機関区分	Z02		1:銀行 2:金庫 3:組合 4:農協 5:漁協
		支店名	Z03		本支店区分	Z04		1:本店 2:支店 3:本所 4:支所 5:出張所
		預金種類	Z05		1:普通 2:当座 3:納税準備 4:通知 5:別段 6:貯蓄 9:その他			
		口座番号	Z06					
	ゆうちょ銀行	記号番号	Z08		—			
		郵便局名（※窓口受取）	Z07		郵便局			

税理士署名	R01		電話番号（税理士）	R02	—　—

税務署税理欄	通信日付印の年月日		（西暦）年	月	日	備考					
		F12									
	個人番号カード／通知カード　・　運転免許証 その他（　　）					番号確認	K21		身元確認	K22	